

# 平成31年（令和元年）度学校教育目標

## 教育理念

- 生命** 命あるものを尊重し、思いやりのある豊かな心と健やかな体を育成し、安全で健康な生活を主体的に創造する資質を養う。
- 感謝** 自己の人生を支えてくれるすべてのことに感謝する心と、自然や社会と共生する態度を養う。
- 審美** 審美眼を養い、広い世界を生きる、次代を担う資質を育てる。

## 学校教育目標

基本的な生活習慣や規範意識を身に付け、学習活動や部活動に積極的に取り組み、「知・徳・体」の調和のとれた資質を備え、平和と安全を希求し、地域社会と共にある、自立した人材を育成する。

## 平成31年度の重点目標

- 1. 基礎・基本的な学力の定着、基本的な生活習慣と規範意識の醸成により、主体的に生きる力を育成する。**
  - (1) 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図る。
  - (2) 思考力、判断力、表現力を育成する。
  - (3) 社会人として、ルールやマナーを守る大切さを教え、指導する。
- 2. ユネスコスクールとして、ESD(持続可能な開発のための教育)の推進を図る。**
  - (1) 高大連携や外部人材の活用を通して、グローバル教育やキャリア教育の充実を図る。
  - (2) 海外の学校との交流を進める。
  - (3) 持続可能な社会構築に向けて取り組むESD活動(省エネ、環境保全、文化歴史遺産、異文化、人権等の教育)への参加を積極的に進める。
- 3. 学校行事、HR活動の充実、部活動の進展を図り、生徒一人一人が達成感を味わえるような工夫をする。**
  - (1) 学校行事、HR活動、部活動に主体的に取り組む姿勢を育てる。
  - (2) 小学校の学習支援など、地域の学校との交流を積極的に進める。
  - (3) 地域の行事に積極的参加し、地域の方々との交流を通して、生徒の社会性の向上を図り、地域から愛される学校(生徒)を目指す。
- 4. 他者を思いやる豊かな人間性と健やかな心身を育成し、自己有用感や人間関係形成能力を高める。**
  - (1) 多様な他者の考えや立場を理解し、相手に配慮のできる生徒を育てる。
  - (2) 心身の健康と実践力を備え、他者や集団との関係の中で、生き生きと生活できる生徒を育てる。
  - (3) 生徒一人一人の理解に努め、個々の生徒に対してきめ細かな指導の充実を図る。
- 5. 安全安心な学校づくりと地域への貢献に努め、生徒、保護者、地域から一層信頼される学校を目指します。**
  - (1) 清潔な校内、落ち着いた学習環境づくり(整理、整頓、清掃、清潔)を進める。
  - (2) 地震や災害時を含め危機対応の体制を整備し、災害時の避難訓練等を実施する。
  - (3) 日頃の安全点検が事故防止につながるようにする。
  - (4) 広報活動の充実を図る。